

令和5年度第1回習志野市消防委員会 会議録

1 開催日時 : 令和5年5月23日(火)14時30分から15時15分

2 開催場所 : 習志野市消防本部3階 屋内訓練室

3 出席者

【委員長】	市 議 会 議 員	宮 本 博 之
【副委員長】	学 識 経 験 者	池 田 博
【委 員】	市 議 会 議 員	高 橋 正 明
【委 員】	市 議 会 議 員	丸 山 秀 雄
【委 員】	学 識 経 験 者	吉 岡 志 郎
【委 員】	学 識 経 験 者	住 谷 眞 由 美
【委 員】	消 防 関 係 者	酒 井 薫
【委 員】	消 防 関 係 者	飯 田 裕 一
【委 員】	消 防 関 係 者	伊 東 弘 樹

【事務局】	消 防 長	廣 瀬 義 嗣
	消 防 本 部 参 事	鈴 木 憲 一
	消 防 本 部 次 長	川 井 教 明
	中 央 消 防 署 長	”
	東 消 防 署 長	山 本 淳
	消 防 総 務 課 長	南 秀 功
	警 防 課 長	風 見 利 勝
	予 防 課 長	三 代 川 茂 正

4 傍聴者 0人

5 習志野市消防委員会委嘱状交付式

開式

委嘱状交付並びに委員紹介

職員紹介

閉会

6 習志野市消防委員会

日程第1 委員長の選出

日程第2 副委員長の選出

日程第3 会議録の公開

日程第4 会議録の作成等

日程第5 会議録署名委員の指名

日程第6 諮問

「消防職員条例定数の増員について」

日程第7 審議

日程第8 報告

(1) 秋津出張所移転建替計画の前倒しについて

(2) 習志野市消防本部消防訓練センター建設進捗状況について

日程第9 その他

7 会議資料

別添資料

資料1 「消防職員条例定数の増員について」

資料2 「秋津出張所移転建替計画の前倒しについて」

資料3 「訓練棟建設進捗状況について」

7 議事内容

開会 規定により委員の半数以上の出席が成立要件となっており、出席委員は9名であることから会議は成立した。

日程第1 委員長の選出

互選方法について指名推薦という提案に対し異議がなく、宮本博之委員が適任であるとされ、委員長に決定した。

日程第2 副委員長の選出

互選方法について委員長一任という提案に対し異議がなく、委員長から池田委員が選任された。

日程第3 会議録の公開(非公開)

本日の会議は、「習志野市審議会等の設置及び運営等に関する指針」により原則公開となっている。内容により、公開・非公開の判断が必要となった際はその都度諮ることとするが、本日の内容に非公開事項になると思われる案件はないことから公開とする旨委員長が提案し委員から了承を得る。

日程第4 会議録の作成等

会議録については要点筆記とし、会議名、開催日時、開催場所、出席者氏名、審議事項、会議内容、発言委員名及び所管課名を記載した上で、市ホームページ及び市役所グランドフロアの情報公開コーナーにおいて公開とする旨委員長が提案し委員から了承を得る。

日程第5 会議録署名委員の指名

委員長が酒井委員を指名し、委員から了承を得る。

日程第6 諮問

諮問書を手交した。

市長が、高齢化の進展により、救急出場件数は更なる増加が見込まれるほか、火災をはじめとする消防活動においても、建物の大規模化、高層化及び防火に関する管理形態の多様化等に伴い、活動が複雑多様化していること。

職員の定年引き上げによる、加齢に伴う身体機能の低下が職務遂行に支障を来す懸念。

さらに、男性の育児休業取得率の向上による、代替職員確保が困難な職種でもあること。

これらのことに伴い、安定した消防力を維持するため、消防職員の定数を210人から250人に増員することを目的とした消防職員条例定数の増員について意見を求めた。

日程第7 審議

「消防職員条例定数の増員について」

南消防総務課長から資料説明

- ・ 飯田委員

事務局の説明を聞きますと、40人増員するという事務局の提案でよいと思う。

- ・ 酒井委員

市には人事課による定員の管理計画、財政課による予算の確保などがあると思うが、消防委員会としてより力強い提案をするため、定員管理として着実な増員を計画的かつ早期に進めることを答申に加えたらいかがか。

- ・ 宮本委員長

その通りだと思う。

消防職員条例定数の増員については異議なしとされた。

日程第8 報告事項

- ① 秋津出張所移転建替計画の前倒しについて

南消防総務課長から資料説明

- ② 訓練棟建設進捗状況について

南消防総務課長から資料説明

日程第9 その他

・事務局より今後の消防委員に案内する行事についてお知らせする。